

令和2年度荒川商工会小規模事業者経営発達支援計画実施状況報告書

I. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること

支援内容		29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度
指導時ヒヤリング調査件数	目標	40件	40件	40件	40件	40件
	実績	40件	40件	40件	40件	
調査結果集計、分析、加工回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回
	実績	2回	2回	1回	2回	
会報、ホームページによる情報の提供回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回
	実績	2回	2回	2回	2回	
荒川地区小規模事業者への地域経済動向調査件数（伴走型補助金活用）	目標	163件	-	-	-	-
	実績	155件	-	-	-	-

※年度末に会員からのヒヤリング調査により、地域内の経済活動動向調査を実施。経営状況分析時の資料として活用し、小規模事業者に対する支援に役立てる。

2. 経営状況の分析に関すること

支援内容		29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度
対象企業経営分析事業者数	目標	5件	7件	10件	15件	15件
	実績	8件	10件	13件	15件	
記帳継続先経営分析事業者数	目標	5件	5件	5件	6件	6件
	実績	5件	6件	6件	6件	
経営分析セミナー開催	目標	1回	1回	1回	2回	2回
	実績	1回	1回	2回	0回	
経営分析セミナー受講者数	目標	10人	15人	15人	30人	30人
	実績	11人	10人	20人	0人	

※経営分析の必要性を説明し、経営分析を実施した。

※ネットde記帳受託事業者に対しては、数値分析をおこなうとともに、数値にはあらわれにくい経営実態調査をおこない、問題点や課題を抽出した。

3. 事業計画策定支援に関すること

支援内容		29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度
事業計画策定セミナー開催	目標	1回	1回	1回	2回	2回
	実績	1回	1回	1回	0回	
事業計画策定事業者	目標	5件	7件	8件	12件	12件
	実績	8件	10件	13件	12件	

経営力向上計画策定事業者	目標	5件	5件	7件	9件	10件
	実績	4件	3件	1件	0件	
創業計画策定支援者数（第2創業含む）	目標	2件	2件	2件	2件	2件
	実績	1件	3件	3件	2件	

※事業計画策定の活用

- ・令和元年補正、令和2年度補正小規模事業者持続化補助金申請 9件（うち6件採択）
- ・村上市産業支援プログラム申請 令和2年度 4件（採択）

※創業支援 飲食業1件、美容業1件

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること

支援内容		29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度
事業計画策定後のフォローアップ回数 （経営力向上計画策定事業者数含む）	目標	44回	52回	72回	88回	88回
	実績	45回	69回	82回	155回	
会報、ホームページによる支援情報の 周知回数	目標	6回	12回	12回	12回	12回
	実績	7回	12回	12回	12回	
創業者事業計画策定後フォローアップ 回数	目標	8回	8回	8回	8回	8回
	実績	5回	17回	20回	34回	

※ 事業計画策定後の具体的な行動計画のための支援

○販売促進・IT活用セミナーの開催

テーマ：「今こそ！スマホ1台で出来るSNS活用法！」

講師： イーンスパイヤ㈱ 代表取締役 横田秀珠氏

受講者：18名（うち小規模事業者 16名）

※ 過去持続化補助金並びにもものづくり補助金の事業実施のフォローアップも実施

※ 毎月会報及び同封資料にて情報提供を実施

5. 需要動向調査に関すること

支援内容		29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度
会報等による提供回数	目標	2回	4回	4回	4回	4回
	実績	1回	2回	2回	4回	
事業計画策定事業者に対する商品、サ ービス需要動向調査件数	目標	18件	20件	25件	29件	29件
	実績	14件	20件	16件	20件	
産業祭消費者アンケート利用出店者数	目標	3件	3件	5件	5件	5件
	実績	2件	1件	2件	開催なし	

※ 事業計画策定事業者に対しては、商品やサービスに対する市場動向や需要動向資料を提示

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

支援内容		29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度
産業祭、きらきらフェスティバル出店事業者数	目標	15店	20店	20店	22店	25店
	実績	11店	10店	14店	開催なし	
展示会、商談会参加事業者数	目標	5件	5件	5件	8件	8件
	実績	2件	4件	3件	0件	
展示会、商談会参加事業者年間売上増加率	目標	5%	5%	5%	5%	5%
	実績	5%	5%	5%	—	
S H I F T・Goopé 登録件数	目標	5件	5件	5件	7件	7件
	実績	5件	4件	3件	7件	

※ 令和2年度 新型コロナウイルス感染防止のため商工産業祭開催無し

○専門家派遣

事業計画策定において専門的知識を必要とする事項について、専門家からの指導を受け、具体的実践的で更に改善策についても講じることで、高い効果を得ることを目的として実施したものの。

専門家派遣事業所：ふくちや café

テーマ：効果的なプレスリリースについて

概要：オープン間もない事業者の取組みについて新聞、テレビ局等へプレスリリースした結果新聞社2社、テレビ局1社、ヤフーニュースで事業者紹介がされ反響があった。

○共同チラシ「アラカアワクワクガイド」の作成

地域内消費者をターゲットとする小規模事業者の商品やサービスをとりとまとめた共同チラシを作成し、新聞折込等で広くPRすることで、事業者の売上増加と荒川地域の複数事業者を掲載することによる相乗効果を図ることを目的として実施したものの。



掲載店舗数：小規模事業者18件

チラシ配布枚数：22, 300枚

チラシ配布地域：村上市、関川村、胎内市、地域内金融機関、荒川支所、掲載事業所等
クーポンを添付したことで地域内消費者の来店機会を創出。特に胎内市の新規顧客増加が目立つ

たとの声が多く、全事業者から「今後売上増加が期待できる」との報告があった。

II. 地域経済の活性化に資する取組

支援内容		29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度
あらコンカップル成立数	目標	3組	4組	4組	4組	4組
	実績	0組	0組（見込み3組）	1組	開催なし	
産業祭企業紹介参加企業数	目標	10件	10件	15件	15件	15件
	実績	8件	10件	8件	開催なし	
プレミアム商品券参加店数	目標	110件	110件	115件	120件	120件
	実績	102件	103件	89件	105件	

※ 令和2年度 新型コロナウイルス感染防止のため産業祭及びあらコン開催無し

※ アラカワみんなでガンバロウプロジェクト

- ・飲食店テイクアウトリーフレットをまちづくり協議会と協力し作成。（R2年3月～）
- ・荒川中学校地域貢献活動への参画（荒川中学校 SDG s）

⇒ 中学生の提案する荒川地域を持続可能地域とするためのアイデアに対し、具現化するための取組みを、まちづくり協議会や荒川支所、会員事業者と協力し実現させたもの。

（取組内容一例）

中学生 × 旬菜懐石拓 = 荒川地域の食材を使って惣菜を作り販売

中学生 × 小島屋 = 清流荒川をイメージする和菓子を作り販売

中学生 × nico = 北限の茶所である村上をPRするためのクレープを作成し販売

中学生 × いろむすび = 荒川地域の食材を使った中学生が考えるお弁当を作り販売

中学生 × 商工会 = 荒川地域の四季をPRするポストカードを作成し、商業部年末売出抽選会で配布

中学生 × 法人会荒川支部（資金協力）= 荒川地域の名所を作るために、モザイクアートを作成。現在アコスに展示。

など。

上記取組は、第一回「新潟SDG Sアワード」大賞を受賞した。

- ・保内小学校総合学習時間での地域活性化に対する取組み

⇒ 保内小学校総合学習時間で、コロナ禍の影響を受ける事業者の現状について講演。小学生が地域の事業者のためにできることが話し合わせ、事業者をPRするために実際に小学生が取材しポスターが作成された。ポスターは5月初旬まで店頭他アコスに掲示される予定。